

## 凡例

出典書目（本文中で単行本が出典となったもの）

三浦俊三郎著『本邦洋楽變遷史』東京 日東書院 昭和六年（一九三二）  
宮沢縦一編著『明治は生きている』東京 音楽之友社 昭和四十年（一九六五）

井上武士監修・秋山龍英編著『日本の洋楽百年史』東京 第一法規出版  
株式会社 昭和四十一年（一九六六）

大阪音楽大学音楽文化研究所編『大阪音楽文化史資料 明治・大正篇』  
大阪 大阪音楽大学 昭和四十三年（一九六八）

国立国会図書館所蔵の新聞・雑誌資料

（以下の紙（誌）名を出典とする本文中の記事は、同図書館の許可を得て収集したものである）

「教育時論」「女學雜誌」「讀賣新聞」「中央新聞」「東京朝日新聞」「都新聞」「日本」「人民新聞」「萬朝報」「名古屋新聞」「静岡民友新聞」「時事新報」「信濃毎日新聞」「大阪朝日新聞」「東京日日新聞」「東奥日報」「岩手日報」「東北日報」「京都日出新聞」「大阪毎日新聞」

構成

一 本文は編年体で構成されているが、月・日不詳の資料はその年の最後に配した。

二 横組原資料は縦組に組み直し、その資料の末尾に「原資料横組」と注記した。

三 原資料が手書きの場合は、その資料の末尾に「手書き」と注記した。

四 手書きおよび印刷原資料はほとんどの場合、段落の第一行目は一字下がっていないが、本書では読みやすさを考慮して一字下げた。ただし段落全体が一字下がりの場合はその限りではない。

文字

一 原資料の漢字は原資料どおり旧字体を使用した。  
二 原資料中の変体仮名は普通の仮名に改めた。  
三 原資料が総ルビの場合、読みにくいもの以外はルビを省略した。なお、歌詞のルビは、原則としてすべてそのまま残した。二度目以降は省略。

四 手書き原資料中、解説不能な文字は□で示し、解説の不確かな文字はその文字を□で囲んだ。

五 原資料中、文字の使われ方に疑義があるものはその右側に「ママ」と記入し、訂正を必要と考えられた場合は「」の中に訂正文字を記入した。また明らかに誤植と思われる文字は訂正した。

出典

一 資料の出典は各資料の終りに（ ）付きで示した。

括弧

一 解説文中の〈 〉は個々の曲名を表す。また「」は、オペラ、オラトリオなど劇音楽全体のタイトルを示す。

二 『』は書名を表す。

三 原資料中の「」は編集者の注を示す。